



6/8 田植えで食の大切さ学ぶ (有明小)

有明小学校の5年生が田植えを体験しました。植え方を習い、泥だらけになりながらチャレンジ。この田んぼで育つお米は、秋に予定している宿泊学習に持参するため、児童は秋の収穫まで行います。



6/7 海上での人命救助 感謝状贈呈

4月19日に志布志湾で発生したミニボート浸水事案に際し、船で現場に向かい、乗員2名の救出を行った濱田 善次郎氏、清家 裕喜氏に、志布志海上保安署長から感謝状が贈呈されました。



5/28 匠の技術で修復剪定 感謝状贈呈

文化財庭園保存技術者協会へ市から感謝状が贈られました。協会には全国の文化財庭園を担当する技術者が加盟しており、2月14日から17日にかけて志布志麓の文化財庭園を無償で修復剪定されました。



5/27 考古学授業にワクワク (泰野小)

泰野小6年生が県立埋蔵文化財センター職員による出前授業を受講しました。「泰野の歴史や遺跡について知ろう」をテーマに、土器や石器に触れながら、校区内の遺跡について学びを深めていました。



6/13 交通安全旗 42本を寄贈

志布志市商工会青年部(駒水 康祐 部長)が地域の子どもたちの安全確保のために交通安全旗を寄贈しました。この取組は、商工会青年部全国統一事業として6月10日の「商工会の日」に合わせて行っています。



6/12 学校教育の充実・発展に尽力

故中野 正治氏の叙位伝達式(正六位)が行われ、ご遺族である妻の千鶴子さんに位記の伝達を行いました。志布志市出身の中野氏は、福山中学校の校長を務めるなど、長年に渡る功績が称えられました。



6/1 3つの道路の合同整備促進大会

都城志布志道路・都城末吉道路・曾於志布志道路の合同整備促進大会が都城市総合文化ホールで開催されました。大会には約1,900人が参加し、地域の可能性が無限大となる道路整備の促進を求めました。



5/31 鹿児島交響楽団が学校に (宇都中)

株式会社コバルト技建の提供で、学校コンサートが開催されました。楽団の奏でるハーモニーに会場からは大きな拍手が送られていました。8月18日には市文化会館でもコンサートが開催されます。



6/19 歯みがきが上手になったよ (有明小)

有明小の1、2年生が歯みがきの重要性を学びました。学校が初の取組として、学校歯科医の春日 将謙さん(かすが歯科副院長)を招いて実施。児童は、歯みがきをしながら熱心に教わっていました。



6/17 3泊4日で「生きる力」養う

市内の小学生23人が有明農業歴史資料館で宿泊学習を行い、薪割りや風呂焚きなどを体験しました。参加した安田 瑠乃さん(逢原小5年)は「ちがう学校のお友だちが出来て楽しい」と話しました。



6/5 思い届け 合同企業説明会開催

志布志運動公園体育館にて開催され、地元の高中生や社会人など124人が各ブースを訪れました。今年には市内企業45社がブースを設置。参加者は、熱心に企業紹介や担当者の説明を聞いていました。



6/5 スポーツドリンク 720本を寄贈

志布志市内の郵便局長会より、児童生徒の熱中症対策として、教育委員会にスポーツドリンク(30ケース720本)を寄贈頂きました。頂いたドリンクは早速市内の小中学校に配布し、活用されます。